

1 事業内容

団体名	あそび探究フェス実行委員会
事業名	あそび探究フェス
課題テーマ	若い世代を社会全体で支える
事業目的	<p>探究フェスは、子どもたち一人一人の「好き」や「なんでだろう？」という小さな好奇心を、社会全体で育てる学びの祭典である。</p> <p>□子ども・若者が「自分の興味・関心を深掘りする楽しさ」と「問いを持ち続ける力」に出会う場をつくる。</p> <p>□その成果や過程を、他者と共有し、互いに学びあうことで、「学びは人とつながることで深まる」ことを実感する。</p>
事業内容	<p>【夏のあそび探究フェス】</p> <p>場所：山花キャンプ場</p> <p>日時：令和7年7月19日（土）8：00～17：00</p> <p>対象：小学生、中学生（33人）</p> <p>内容：宝探し、竹割体験、流しそうめん、カレー作り</p> <p>【冬のあそび探究フェス】</p> <p>場所：北海道教育大学釧路校</p> <p>日時：令和8年2月23日（月）8：30～18：00</p> <p>対象：小学生、中学生（55人）</p> <p>内容：米と豚汁づくり、竹キャンドル、薪割体験、宝探し凧揚げ</p>
事業展開	<p>本事業「あそび探究フェス」は、「若い世代を社会全体で支える」ことをテーマに、子ども・若者が自らの興味・関心を深掘りし、問いを持ち続ける力を育むことを目的として実施した。</p> <p>【夏のあそび探究フェス】</p> <p>令和7年7月19日、山花キャンプ場にて開催。小学生、中学生33名が参加した。宝探し活動では、仲間と協力しながら課題を解決する探求型プログラムを実施。竹割体験や流しそうめん体験を通して、自然素材に触れながら主体的に活動する機会を作った。</p> <p>【冬のあそび探究フェス】</p> <p>令和7年2月23日、北海道教育大学釧路校にて開催。小学生、中学生55名が参加した。薪割りや調理活動では、安全管理を徹底し、刃物を適切に扱う体験を提供した。竹キャンドル制作では、デザインに創意工夫を促し、表現活動へと発展させた。また、宝探し凧揚げでは、グループによる協働的な活動を行い、冬ならではの自然環境の中で挑戦と達成感を得られるプログラムを実施した。</p>



<p>成果目標の達成状況</p>	<p>本事業の成果目標である「子ども・若者の探究力と自己効力感の向上」「学びの充実」に関して、参加者アンケートの結果（冬）から一定の達成が見られた。</p> <p>満足度については、「満足」37.5%、「やや満足」37.5%と、全体の75%が肯定的な評価をしており、事業全体として高い満足度が得られた。一方で、「やや不満足」も12.5%見られたことから、今後の改善点として受け止める。</p> <p>活動内容に関しては、「薪割り体験」（50.0%）、「調理活動」「宝探し」（各37.5%）が特に印象に残った活動として挙げられており、自然体験や協働的な活動が参加者の興味・関心を高める要因となったことがうかがえる。</p> <p>また、自由記述からは「普段できない体験ができた」「活動が楽しかった」といった意見が多く見られ、本事業が日常では得難い体験機会の提供につながったことが確認できた。</p> <p>以上のことから、本事業は概ね成果目標を達成し、参加者の主体的な学びや体験の充実に寄与したと評価できる。</p>
<p>波及効果の達成状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 釧路市の身近な自然資源の価値を再認識する機会となった。 ・ 大学生と小中学生の協働により、地域と大学の連携モデル構築ができた。 ・ 子どもたちの体験格差是正の一助となった。
<p>実施体制</p>	<p>あそび探究フェス実行委員会 （委員長1名、副委員長1名、事務局2名、監事2名） サポート：北海道教育大学釧路校保健体育研究室ゼミ生及び教員</p>
<p>連携した市担当課</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 無 ・ 有 （ 部 課・室）</p>
<p>連携した市担当課が果たした役割（※有の場合）</p>	<p></p>

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額 (円)	内訳
輝くまちづくり交付金	150,000	
協賛金	85,000	10,000×6 5,000×5 計 85,000 ちゃりんこ 5000 有限会社三栄電気工場 10000 しあわせフセン塾 5000 ノーザンレストランポーカー 5000 炉端居酒屋釧路はたご屋 10000 釧路スズキ販売 10000 Serendipity 10000 CLUB HALLY 10000 合同会社 U.TEN 10000 こだま 5000 カクテルバー jizi 5000
参加費	121,000	夏 2,000×33人 冬 1,000×55人
合計	356,000	

(支出)

費目	決算額 (円)	内訳
対象経費		
消耗品費	242,032	・竹材 (竹3組) ・事務用品 (封筒・コピー用紙・ふせん・各種テープ・のり・ラミネート・情報カード・領収書等) ・会場美化・衛生用品 (ゴミ袋・レジ袋・アルコール除菌シート・手袋・蚊取り線香・虫よけスプレー・救急用品等) ・プログラム運営用消耗品 (紙皿・紙コップ・割り箸・キッチンペーパー・ラップ・アルミホイル・スポンジ等)
役務費	29,360	・事業用行事保険代 ・竹の梱包送料
使用料・賃借料	18,190	イベント実施に伴う会場使用料および備品・用具等の賃借に係る費用
小計	289,582	
対象外経費		
食糧費	51,803	イベントにおける調理・提供用の食材購入費 (米、野菜、肉類、調味料等)
小計	51,803	
合計	341,385	